（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援事業所　いつもすまいる

令和7年度サービス提供分について

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令を遵守したスペースを確保しています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		法令を遵守した人員配置をしています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	手すりの設置をしています	トイレに段差がありバリアフリー化はされていません
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の清掃、換気、空気清浄機の使用等、清潔で快適に過ごせるよう心がけています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		個室を開放しています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		日々支援の内容を記録し、検証・改善に努めています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者への評価表を参考に業務改善を行っています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		日々職員ミーティングを実施し業務改善に努めています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		現在は保護者さま・事業所自己評価を行っており、外部評価を行う予定はありませんが、今後必要に応じて実施します
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		月に1回は事業所内研修を行っていますが、それ以外にも外部研修に参加しています	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		ホームページ上にて公開しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		アセスメントシートを用いてニーズや課題を分析し、保護者と相談をして作成しています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		ミーティングを行い検討しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		ミーティングにて共有し、計画に沿ってサービスを提供しています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		日々の気づきなども書き留め、確認しています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		適切な支援ができるように支援内容の設定に努めています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		ミーティングを行い立案しています	

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		活動プログラムは事前に計画を立て、固定化しないようにしています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		日々の児童の状況に合わせて、集団と個別を組み合わせながら計画を作成しています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		開始前に支援内容や役割分担を確認して決めています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		一日の振り返りを行い、支援記録を作成しています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々の支援内容を記録し、検証・改善に努めています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		職員間で検討し、評価を実施しています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	○		基本活動を複数組み合わせて支援を行っています	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		絵カード選択や2択での選択など、各個人に合わせて、意思表示しやすい方法で選べるよう支援しています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		状況を十分に把握した職員が参画しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関と連携し支援にあたっています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校の先生と連携して支援にあたっていますが、スクールバスでの下校時は直接お話することができないので、情報の時差が生じることもあります	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		相談支援事業所から基本情報については情報提供されることもありますが、ほとんどわからないので、情報共有に努めたいと思います
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだ卒業された方はいませんが、情報提供に努めたいと思います
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。		○		センター主催の研修などへの参加はしていますが、助言を受ける等は不十分かもしれません
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		積極的な交流はありませんが、感染症対策に気を付けながら、今後交流していきたいと思います
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		今後機会があれば参加していきます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		情報交換、共通理解、相談の受付に努めていますが、今後より一層の支援を行いたいと思います	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		十分ではないと感じていますので、今後より一層の支援が行えるよう努めます
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧な説明を心がけ、随時質問にお答えしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		作成時以外でも、ご本人やご家族の意向は常に確認しています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	○		原本提示して説明し、同意をいただきましたらサインをお願いしています	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			いつでも相談には応じていますが、定期的ではありません
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		現在は保護者会等は実施できておりません
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談や申入れがあった際は職員で共有し一緒に考え、対応しています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		年間の行事はホームページにて発信、日々の活動はお帳面にてお知らせしていますが、定期的な会報等は発行できていません	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きのキャビネットにて保管しています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		行動の前後の様子、日々の様子との違いから思いをくみとるよう努め、わかりやすい情報の伝え方を心がけています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		今後、近隣の方と交流できる機会を作りたいと思います
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアル作成し、事業所入口にて開示しています。また各種マニュアルを基に、職員研修を実施しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCP作成し、定期的な研修、訓練を実施しています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		医師の指示書やお薬手帳、保護者様からの申し送りなどで状況把握に努めています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの有無を保護者様に確認後、医師の指示書の提出をお願いしています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画作成し、定期的な研修、訓練を実施し、必要に応じて見直し、確認しながら支援にあたっています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	○		安全計画についても他のマニュアル同様事業所入口にて開示し、緊急時の連絡等についてのお手紙も配布しています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が発生した場合には報告書を作成、共有し、保管します	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		事業所内外で、虐待防止の研修に参加し、ポスターにて啓発をおこなっています	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		やむを得ず身体拘束を行う場合についての説明を契約時におこなっておりますが、実際に身体拘束が必要になった場合は、再度説明し了解を得た上で支援計画に記載します	